UIデザイナーにおすすめのカラーピッカーアプリ7選（2026年）

UIデザイナー向けモバイルカラーピッカーアプリ7つを徹底比較。最速のカメラキャプチャ、最も正確な写真抽出、最高のパレット管理を実際のワークフローでテストしました。

著者: Lubor Šimůnek • 公開日: March 20, 2026 • デザイン

オンライン版: https://appstoryo.com/ja/blog/best-color-picker-apps-for-ui-designers



UIデザイナーがスマホにカラーピッカーを必要とする理由

UIデザイナーとして、色の判断はデスクだけで行うものではありません。インスピレーションはどこでも湧いてきます。通勤中の夕焼けグラデーション、旅行中に見かけた印象的な店舗のカラーパレット、街中で見つけた競合アプリの正確な色調。スマートフォンはノートパソコンが行けない場所にも持っていけます。ポケットに信頼できるカラーピッカーがあれば、色の瞬間を逃すことはありません。

現実世界とピクセルキャンバスの間のギャップは、適切なツールがあれば数秒で埋められます。優れたモバイルカラーピッカーは、カメラ、写真、手動入力のいずれからでも、色を瞬時にキャプチャ、識別、整理できるようにしてくれます。

テスト基準

現役UIデザイナーにとって最も重要な7つの基準で各アプリを評価しました：

1. カラーフォーマット — HEX、RGB、HSL、CMYKなどのプロフェッショナルフォーマットに対応しているか？
2. カメラの精度 — リアルタイムカメラカラーピッキングの精度は？
3. 写真からの抽出 — 既存の画像から確実に色を抽出できるか？
4. パレット管理 — カラーパレットの保存、整理、アクセスのしやすさは？

5. エクスポートオプション — デザインツールが理解するフォーマット（JSON、ASE、CSS）でエクスポートできるか？
6. 速度 — キャプチャからクリップボードまでのワークフローの速さは？
7. 価格と広告 — 本当に無料か、サブスクリプションやバナー広告で課金されるか？

#1 Color Picker Camera: HEX RGB — 総合ベスト

価格：無料、広告なし ｜ サイズ：24.9 MB

Color Picker Camera: HEX RGBはテストで明確な勝者です。リアルタイムカメラカラーピッキング、写真抽出、包括的なパレット管理を、軽量で完全に無料のパッケージに統合しています。広告は一切ありません。

主な機能

- リアルタイムカメラピッカー — スマホを任意の表面に向けると、ライブプレビューリング付きでHEX、RGB、HSL、CMYK値を即座に取得。
- 写真からの抽出 — ギャラリーから任意の画像をインポートし、タップで正確な色を抽出。
- ワンタップコピー — 任意の色の値をタップするだけでクリップボードに即座にコピー。メニューも余分なステップも不要。
- カスタムパレット — さまざまなプロジェクト用に無制限のカラーパレットを作成、命名、整理。
- **JSON**エクスポート — パレットをJSONファイルとしてエクスポート。開発ワークフローにすぐに組み込めます。
- カラーハーモニー — 補色、三色、類似色、分裂補色のスキームを自動生成。
- **RAL**マッチング — デジタルカラーをRAL工業用カラーコードにマッチング。異分野プロジェクトに最適。

キラー機能は？「8秒」ワークフロー：アプリを開き、カメラを向け、タップでキャプチャ、タップでコピー。現実世界の色からクリップボードまで約8秒。テストした中でこの速度に匹敵するアプリはありませんでした。

App Storeでダウンロード ｜ Google Playで入手

#2 Coolors — パレット生成に最適

価格：無料 / 月額3.99ドル（Pro） ｜ プラットフォーム：iOS、Android、Web

Coolorsは定番パレットジェネレーターとしての評判を確立しています。スペースバーを押す（またはモバイルでタップする）と、5色のランダムパレットを即座に生成。膨大なコミュニティライブラリでは、何千ものキュレーションされたパレットをブラウズできます。

強み

- 超高速ランダムパレット生成
- 大規模なコミュニティパレットライブラリ
- FigmaとAdobe のプラグイン統合
- コントラストチェッカーとアクセシビリティツール

弱み

- 無料版のバナー広告は集中作業時に気が散る
- カメラカラーピッカーはあるが二次的 — 明らかにパレットツールとして構築
- 広告削除と完全なエクスポートオプションにはProサブスクリプションが必要

#3 Adobe Capture — Adobeエコシステムに最適

価格：無料（Creative Cloudアカウント必須） | サイズ：約150 MB

Adobeエコシステムで生活しているなら、Adobe Captureは自然な選択です。カメラで色、パターン、形状、さらにはフォントをキャプチャし、CCライブラリに直接同期してPhotoshop、Illustrator、XDで使用できます。

強み

- Creative Cloudライブラリとのシームレスな同期
- パターン、形状、フォントもキャプチャ — 色だけではない
- Adobe Senseiによるマテリアルとタイプの認識

弱み

- Adobe Creative Cloudアカウントが必要（無料プランでも）
- 約150 MBでこのカテゴリ最重量級のアプリの1つ
- パレット抽出は5色まで — 写真にもっと色があるときはフラストレーション

#4 ColorSlurp — デスクトップ・モバイル連携に最適

価格：無料 / 7.99ドル買い切り（Pro） | プラットフォーム：macOS、iOS

ColorSlurpはmacOSのシステムレベルカラーピッカーとして輝き、iOSコンパニオンと同期します。30以上のカラーフォーマットとiCloud同期をサポートし、主にAppleエコシステムで作業する場合の最良の選択肢です。

強み

- macOSシステム全体のカラーピッカー — どのアプリでも動作
- SwiftやObjective-Cのコードスニペットを含む30以上のカラーフォーマット
- iCloud同期でMac、iPhone、iPad間でパレットを一貫性を保つ

弱み

- Apple専用 — WindowsやAndroidのサポートなし
- 無料版は3色のみ保存可能
- モバイルアプリはスタンドアロンツールというよりコンパニオンの印象

#5 Pastel — パレット整理に最適

価格：無料 / 4.99ドル（Pro） | プラットフォーム：macOS、iOS

Pastelは色の整理にデザインファーストのアプローチを採用。美しいインターフェースで大規模なパレットコレクションの閲覧と管理が本当に楽しくなります。ほとんどのカラーツールが見落としている点です。

強み

- 美しいビジュアル整理UI
- 複数のデザインシステム管理のためのプロジェクトベースのグループ化
- Sketch、Figma、CSS変数へのクリーンなエクスポート

弱み

- カメラカラーピッカーなし — 現実世界から色をキャプチャできない
- Appleエコシステム専用
- キャプチャツールというより整理ツール

#6 Picular — 素早いウェブインスピレーションに最適

価格：無料 | プラットフォーム：Webのみ

Picularは「色のためのGoogle」を自称しています。「夕暮れの海」や「フレッシュミント」のようなコンセプトを入力すると、Google画像検索結果から取得したカラースウォッチのリストを返します。初期段階のデザイン探索のための素晴らしいブレインストーミングツールです。

強み

- ユニークなコンセプトベースの色検索
- 即座のインスピレーション — 言葉を入力するだけで色を取得
- 完全無料、アカウント不要

弱み

- 専用モバイルアプリなし — Webのみの体験
- パレット保存やエクスポート機能なし
- 検索語によって結果が一貫しないことがある

#7 Pantone Connect — 印刷との橋渡しに最適

価格：年額59.99ドル | プラットフォーム：iOS、Android、Web

UI作業が印刷、パッケージング、ブランディングと交差するなら、Pantone Connectは15,000以上のPantoneカラーにデジタルとフィジカルのマッチング機能付きでアクセスを提供します。Adobe Creative CloudやFigmaと統合し、メディア間のシームレスなワークフローを実現します。

強み

- 15,000以上の公式Pantoneカラー値にアクセス
- デジタルカラーとフィジカルPantoneスウォッチのクロスリファレンス
- AdobeおよびFigma統合

弱み

- 年額59.99ドルは群を抜いて最も高価なオプション
- 純粋なデジタルUI/UX作業にはオーバースペック
- カメラピッカーは専用カラーピッカーアプリと比べて基本的

Pantoneコードが実際の作業にいつ重要になるか知りたいですか？詳しい解説をお読みください：Pantone vs HEX & RGB：いつどちらが必要か。

比較表

アプリ	カメラ	写真	フォーマット	パレット	ハーモニー	エクスポート	価格	プラットフォーム
Color Picker Camera	対応	対応	HEX, RGB, HSL, CMYK, RAL	無制限	対応	JSON	無料	iOS, Android
Coolors	対応	対応	HEX, RGB, HSL, CMYK	無制限（Pro）	対応	PNG, PDF, SVG, ASE	無料 / 月額3.99ドル	iOS, Android, Web
Adobe Capture	対応	対応	HEX, RGB, HSV	CCライブラリ	対応	CCライブラリ, ASE	無料（CCアカウント）	iOS, Android
ColorSlurp	非対応	対応	30+フォーマット	iCloud同期	対応	ASE, CLR, CSS	無料 / 7.99ドル	macOS, iOS
Pastel	非対応	非対応	HEX, RGB, HSL	プロジェクト別	非対応	Sketch, CSS	無料 / 4.99ドル	macOS, iOS
Picular	非対応	非対応	HEX	なし	非対応	なし	無料	Web
Pantone Connect	対応	対応	Pantone, HEX, RGB	対応	非対応	ASE, Adobe, Figma	年額59.99ドル	iOS, Android, Web

おすすめ

7つのアプリすべてを徹底的にテストした結果、**Color Picker Camera: HEX RGB**が日常のUIデザインワークフローに最もおすすめです。その理由：

- 本当に無料 — 隠れたサブスクリプション、広告、機能制限なし。
- 高速 — カメラからクリップボードまで8秒のワークフローは無敵。
- 完全装備 — カメラピッキング、写真抽出、パレット、ハーモニー、エクスポート、RALマッチングが1つの軽量アプリに。
- クロスプラットフォーム — 多くの競合と異なり、iOSとAndroidの両方で利用可能。

特殊なニーズには、パレットのブレインストーミングに**Coolors**を、定期的に印刷作業がある場合は**Pantone Connect**を組み合わせてください。しかし、現実世界から色をキャプチャし、整理し、使用する日常のコアワークフローには、Color Picker Cameraが最強のツールです。

Color Picker CameraをiOSでダウンロード | Androidでダウンロード

引用形式：Lubor Šimůnek (2026). *UIデザイナーにおすすめのカラーピッカーアプリ7選（2026年）*. AppStoryo, lapnito.cz s.r.o.. https://appstoryo.com/ja/blog/best-color-picker-apps-for-ui-designers

© 2026 lapnito.cz s.r.o.